					- 	(a. (= =		545 1 ** // \									
					事業改善シート (31年度実施事業分) スと食の地消地産推進事業 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 「 「 」 「 「 」 「 」 「 」 「 「				□当初要求 ■当初· 部局 農政部				補正予算案				
事	業名				この地消がと地消地を			' <i>T</i>		展 H25 ~			農産物マー/ eting@pref.r				
		(1100.)	*** *********************************	/生术 LC			_	プザネ/				IIIaii IIIarki	eting@prei.i	lagario.ig.jp			
総合	的に居	展開する 2-2:	地域内経済	f循環の促		7 - 10 1				創造性の高	い農林業	きの推進					
	重点政	6-2	信州のブラ	ンドカ向上	と発信												
1 -	事業の)概要															
	現状	+ 抽 試 咨 派	宿泊施設や給食施設等の食を提供する実需者による、県産農産物等の利活用拡大を図っている。 地域資源を活用した農業の6次産業化を進め、農業所得の増加を図っている。							る。	31年度 予算額		108,468 千円				
(予	算編成時		・県内食品企業が活用している原料農産物を、県外産から県内産に置き換える取組を進めている。								o _o	職員数		2.80 人			
・県内の宿泊施設・飲食店、給食施設等が、県産農畜産物の利活用拡大を図り、地域の風土や食文化に根ざした豊かな食生活が普及してる。 ・地域資源を活かした6次産業化の取組が各地で展開され、雇用の創出や所得の向上を通じて地域経済の活性化に寄与している。・・県内食品企業等が、県産農産物を積極的に活用することにより、県産農産物の利用拡大と地域内経済循環が図られている。 (主な実施内容:宿泊施設等での地消地産推進、農産物直売所の機能強化、6次産業化を目指す人材のサポート、食品企業連携コーディネーターの設置)																	
	区 分(単位:千円) 29年度 30年月			30年度	图 31要求 31予算案					指標及び	その達成						
事業コス	予	前年度繰越 当初予算	165,042	230,329	108,468	108,468	No	成果指標		29年度末	30年度末 (見込)	目標値	31年度	達成状況			
	算 —	補正予算	-74,883	200,020	100,100	100,100	2	売上高1億円以上の農	定 物 直					22/90/000			
	100	合計(A)	90,159	230,329	108,468	108,468		売所の売上総額	至初世	163億円	160億円	170億円	J				
	10	一般財源	8,033	1,303	2,232	2,232		学校給食における県産? 利用割合	食材の	45.90%	46.00%	47.00%					
	Aの 財源	国庫支出金		229,026	105,311			6次総合事業化計画認定 6次産業化事業者平均列		95件 7,296千円	97件8,000千円	99件					
۲	決	その他 算 額(B)	88,514	0	925	925		00000000000000000000000000000000000000		1,230 1	0,000	1 0,000 1 1	1				
	概算		1.80	1.80	2.80	2.80											
	人 費	概算人件費 (C)	14,584	14,584	22,686	22,686											
	概算事	事業費(B(A)+C)	103,098	244,913	131,154	131,154											
成果指標 設定理由 ①農産物直売所の機能強化等により1億円以上を売り上げる施設及びその売上額を拡大する。 ②学校現場での食育や食の地消地産を進めるため、学校給食での県産農産物の利用割合を拡大する。 ③6次産業化に取り組む事業者の件数を拡大するとともに、6次化による売上の増加額をフォローする。																	
	指	商事項等への	D対応		指摘事項・意見					対 応							
		特別委員会 劦働による事!	業改善														
予算要求からの主な変更点・					<i>`</i> おり												
2 事業を構成する細事業の内容 No 細事業名						31年1	女	実施内容(予定)		職員	数 304	年度	31年	(単位:千円) 度			

_2	事業を構成する 細事業の 内容 (単位:-									
No	細事業名	31年度 実施内容(予定)	職員数	30年度	31年度					
INC	神	31年度 美胞内谷(7定)	(人)	(当初)	(要求)	(予算案)				
1	信州・食の"地消地産"推進事業	農産物直売所の機能強化とホテル・旅館・給食施設等での信州食材の利活用促進等	0.90	1,000	3,412	3,412				
2	地域食料自給圏実証実験事業	地域内加工・消費の実証等	0.10	303	549	549				
3	信州農業6次産業化推進事業	6次産業化を目指す人材の育成及び相談対応等によるサポート活動	0.80	229,026	99,213	99,213				
4	県農産物食品産業利用拡大推進事業	地域内経済循環を進めるための食品産業連携コーディネーターの 設置	1.00	0	5,294	5,294				
		合計	2.80	230,329	108,468	108,468				

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号 09 02 02	事業名	6次産業化ビジネスと食の地消地産推進事業 (H30:農業の6次産業化と地消地産を推進する事業)						農政部		農産物	ィング室		
νπ π **		項目		実 施 方 31年度 実施内容 (予定) 31年度 実施内容 (実績)				29年度 30年度		31年度			
細事業 No	細事業名			31年度 実施内容(予定)	31年度 実施内容(実績)		当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正 (千円)	決 算 (千円)	
1	信州・食の"地消地産"推進事業	ホテル·旅館等での信州農産物の活 用促進		農産物直売所からホテル・旅館等へ食材供給するための 物流試験の実施			6, 945	710	2, 088	2, 088			
1	信州・食の"地消地産"推進事業	農産物直売所の機能強化		農産物直売所間の相互供給体制の構築と経営理念の向上 等を目的とした研修会の開催			0	0	925	925			
1	信州・食の"地消地産"推進事業	学校給食等での利用拡大	直接	学校給食等での県産農産物利用拡大に向けた食材活用技 術講習及び啓発活動			295	290	399	399			
2	地域食料自給圏実証実験事業	加工・試作品の評価	直接	ジャガイモ·小麦·大豆·豚肉等の加工試作、評価会の開 催			73	56	148	148			
2	地域食料自給圏実証実験事業	推進会議の開催		助言者、専門家を招へいした検討会の開催(現地検討会、年度末報告検討会、試験中間年度検討会)			220	89	401	401			
2	地域食料自給圏実証実験事業	地域食料自給圈消費動向調査	直接	-			0	158	0	0			
3	信州農業6次産業化推進事業	信州6次産業化推進協議会による 一貫した支援	補助金	個別課題(ビジネスプラン作成、衛生管理技術習得、訴求力のある商品づくり等)の解決に向けた専門家による総合的な支援体制の構築			23, 009	26, 734	25, 413	25, 413			
3	信州農業6次産業化推進事業	6次産業化推進事業補助金	補助金	6次産業化事業者が行う販路開拓等のソフト事業と施設 整備等のハード事業に対する補助			134, 500	202, 292	73, 800	73, 800			
4		県内食品製造業による県産農産物 の利用拡大	補助金	食品産業における県産農産物の利活用を進めるコーディ ネーターを配置			0	0	5, 294	5, 294			
		合 計					165, 042	230, 329	108, 468	108, 468	0	C	